

時期	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと	理解可能文法	産出可能文法
3年	到達目標 日常的・社会的な話題に関する1分程度のまとまりのある英語を聞き取ることができる。 聞き取り可能語彙レベル 3000語 聞き取り可能速度 140WPM 【詳細】 ・140WPM程度で話された身近なトピックや普段の仕事上、生活上の話題について事実関係や要点を理解することができる。 ・クリアな発音や140WPM程度であれば、自分に馴染みのある分野の学問や話題、職業についての講義、講演、報告などの発表やディベートを聞き取り、話者の論点や要点を理解することができる。	日常的・社会的な話題に関する長い文章を、支援をほとんど活用しなくても理解することができる。 読解可能語彙レベル 5000語 読解速度 120WPM 【詳細】 ・5000語レベルで書かれた学術的、専門的な内容、文化的、社会的問題等についてのニュース、文章、エッセイ等の内容及び要点を理解し、整理することができる。 ・辞書や注釈を参照し、自分に馴染みのない専門的、社会的な文章の内容を理解することができる。 ・一つの話題や議題に対する複数の意見、事実を理解することができる。	日常的・社会的な話題に対して、支援をほとんど活用しなくても議論に参加することができる。 使用可能語彙レベル 2500語 発話速度 60WPM 【詳細】 ・日常的话题、問題について、何が問題なのかを説明し、解決策を提案したり、複数意見を比較対比しつつ話することができる。 ・社会的な問題について、専門用語を辞書で調べたり、言い方を相手に尋ねたりしながら自分の意見を相手に伝えることでやり取りし、議論を成立させることができる。	日常的・社会的な話題に対して、事実と意見を区別しながら論理的にまとめて発表することができる。 使用可能語彙レベル 5000語 発話速度 120WPM 【詳細】 ・予め与えられた学術的、専門的な内容、文化的、社会問題等について事実をまとめ、詳細な自分の意見とその論拠を示しながら発表することができる。	日常的・社会的な話題に対して、支援をほとんど活用しなくても、ある程度まとまりのある文章を書くことができる。 使用可能語彙レベル 2500語 20分で書ける量 120語 【詳細】 ・日常的で身近なトピックについて、読んだり聞いたりした内容に対する自分の意見を20分で120語程度にまとめて書くことができる。 ・学術的、専門的な内容、文化的、社会的問題等について、分析的思考や知識を用いながら自分の意見を20分で100語程度にまとめて書くことができる。	既に学んだ文法項目に加え、以下の文法項目を理解することができる。 【詳細】 倒置 強調	高校2年次までの産出可能文法に加え、以下の文法を産出できること。 【詳細】 分詞構文 関係代名詞what 間接話法 関係副詞 未来完了 助動詞+have+PP 推量would/could 使役動詞 知覚動詞 従位接続詞
2年	到達目標 日常的・社会的な話題に関する30秒程度のまとまりのある英語を聞き取ることができる。 聞き取り可能語彙レベル 1800語 聞き取り可能速度 120WPM 【詳細】 ・120WPM程度で話された身近なトピックや普段の仕事上、生活上の話題について事実関係や要点を理解することができる。 ・クリアな発音や120WPM程度であれば、仕事上の話題や説明を聞いて、簡単な事実関係の情報を理解することができる。	日常的・社会的な話題に関する長い文章を、一定の支援を活用すれば理解することができる。 読解可能語彙レベル 4000語 読解速度 110WPM 【詳細】 ・4000語レベル程度で書かれた学術的、専門的な内容、文化的、社会的問題等についてのニュース、文章、エッセイ等の内容及び要点を理解し、まとめることができる。 ・辞書や注釈を参照し、自分に馴染みのない専門的、社会的な文章の内容を理解することができる。 ・事実と意見の違いを区別することができる。	日常的・社会的な話題に対して、事前に準備をしておくことで議論に参加することができる。 使用可能語彙レベル 2000語 発話速度 50WPM 【詳細】 ・日常的话题、問題について、相手に自分の意志を伝えることができる。 ・社会的な問題について、自分の意見を事前にまとめておくことで、相手に自分の意見を伝えることができる。	日常的・社会的な話題に対して、一定の支援を活用しながら意見を論理的にまとめて発表することができる。 使用可能語彙レベル 4000語 発話速度 110WPM 【詳細】 ・予め与えられた日常的・社会的な話題、問題について自分の意見を理由を示しながら論理的に発表することができる。	日常的・社会的な話題に対して、一定の支援を活用すれば、ある程度まとまりのある文章を書くことができる。 使用可能語彙レベル 2000語 20分で書ける量 100語 【詳細】 ・日常的で身近なトピックについて、読んだり聞いたりした内容に対する自分の意見を20分で100語程度にまとめて書くことができる。 ・学術的、専門的な内容、文化的、社会的問題等について、辞書を活用したり、マインドマップを用いながら自分の意見を20分で90語程度にまとめて書くことができる。	既に学んだ文法項目に加え、以下の文法項目を理解することができる。 【詳細】 関係詞の非制限用法 関係代名詞what 関係副詞 複合関係詞 SVO+分詞 独立分詞構文 推量would/could 助動詞+have+PP 間接疑問文 使役動詞 知覚動詞 等位接続詞 従位接続詞	高校1年次までの産出可能文法に加え、以下の文法を産出できること。 【詳細】 分詞の後置修飾 分詞構文 関係代名詞what 間接話法 関係副詞 未来完了 助動詞+have+PP 推量would/could 使役動詞 知覚動詞 等位接続詞
1年	到達目標 日常的・社会的な話題に関する2～3文程度のまとまりのある英語を聞き取ることができる。 聞き取り可能語彙レベル 1200語 聞き取り可能速度 110WPM 【詳細】 ・110WPM程度で話されたごく日常的话题や時間、挨拶、趣味、年齢などに関する話題を聞き取ることができる。 ・クリアな発音や110WPM程度であれば、いくつかの専門的な単語や聞きなれない固有名詞を含む買い物、外食、社会生活、道案内などの簡潔な指示や説明を聞き取ることができる。	日常的・社会的な話題に関する長い文章を、多くの支援を活用すれば理解することができる。 読解可能語彙レベル 3400語 読解速度 100WPM 【詳細】 ・3400語レベルで書かれた日常的・社会的な話題についてのニュース、文章、エッセイ等の内容及び要点を理解することができる。 ・辞書や注釈を参照し、自分に馴染みのない社会的な文章の内容を理解することができる。 ・文章の内容をまとめることができる。 ・一つの話題や議題に含まれる要素を理解することができる。	日常的・社会的な話題に対して、事前に準備をしたり、助けを借りることで議論に参加することができる。 使用可能語彙レベル 1500語 発話速度 40WPM 【詳細】 ・日常的话题や自分自身、自分の身の回りのことについて相手に伝えることができる。 ・身近な社会的問題について、自分の意見を事前にまとめておくことで、相手に自分の意見を伝えることができる。	日常的・社会的な話題に対して、多くの支援を活用しながら意見を論理的にまとめて発表することができる。 使用可能語彙レベル 3400語 発話速度 100WPM 【詳細】 ・予め与えられた日常的・社会的な話題、問題について、辞書や教員の補助を借りて準備をすること、自分の意見を理由を示しながら論理的に発表することができる。	日常的・社会的な話題に対して、一定の支援を活用すれば、ある程度まとまりのある文章を書くことができる。 使用可能語彙レベル 1500語 20分で書ける量 90語 【詳細】 ・日常的で身近なトピックについて、読んだり聞いたりした内容に対する自分の意見を20分で90語程度にまとめて書くことができる。 ・学術的、専門的な内容、文化的、社会的問題等について、辞書を活用したり、教員のアドバイスやモデル文の模倣、マインドマップを用いながら自分の意見を20分で80語程度にまとめて書くことができる。	既に学んだ文法項目に加え、以下の文法項目を理解することができる。 【詳細】 時制(現在/過去/未来/進行/完了) 受動態 疑問詞 that節 助動詞 原級/比較級/最上級 動名詞 不定詞 関係代名詞 分詞構文 分詞の後置修飾 仮定法	以下の文法を産出できること。 【詳細】 時制(現在/過去/未来/進行/完了) 受動態 疑問詞 that節 助動詞 原級/比較級/最上級 動名詞 不定詞 関係代名詞